

香港タックスアラート

(香港税務速報)

第16回 | 2022年8月



香港ではBEPS2.0第2の柱ルールを早くても2024年に実施予定

サマリー

香港特別行政区（以下、香港）政府が最近発表した公開書簡の中で、香港におけるBEPS2.0に基づくグローバルミニマム税の実施が、2023年から早くても2024年に延期されることが示された。

このタックスアラートは、この書簡に含まれる主要な最新アップデートと、この動向に対する我々の見解を要約している。



財経事務及庫務局局長は2022年8月15日に公開書簡を発行し、香港におけるBEPS2.0に基づく第2の柱の実施に関する最新情報を提供した。この書簡は現在、この[リンク](#)(英語)からアクセスすることができる。

この書簡の主なメッセージ

この書簡の主なメッセージは以下の通り。

1. 所得合算ルール（IIR）の施行が2023年から早くても2024年に延期された。政府は2023年に立法会に必要な立法案を提出する予定である。
2. 軽課税支払ルール（UTPR）の実施スケジュールについては、政府は他の法域の実施状況をチェックし、香港での実施計画を見直す。
3. 政府は当初、今年2月に提出された2022/23年度予算で、課税年度2024/25（つまり 2024年4月1日）から香港内の最低上積み（top-up）税を導入することを検討すると発表していた-これもまた、今後、他の法域の実施状況によって左右される。
4. 今後数ヶ月間、政府はBEPS2.0の実施に関するOECDの最新のタイムテーブルと他の法域の実施計画を注意深くチェックし続け、香港の実施状況について利害関係者に密接に情報を提供する。
5. OECD は、今年後半に第2の柱に基づく GloBE ルールの実施フレームワークを発表することを目指しているため、政府は、第2の柱のルールの法令及び関連要件への反映方法に関して、2022年末に向けて意見募集を開始する予定である。

KPMGの見解

KPMGは、国際的な動向に合わせて香港での第2の柱の実施を延期するという政府の決定を歓迎する。書簡のタイムリーな発行は、香港における政府の第2の柱の実実施計画について、非常に必要とされる明確化を行うものである。

欧州連合においてグローバルミニマム税の実施が遅れる可能性があること、また、他のいくつかの法域（例えば英国やスイス）でもIIRを2023年ではなく2024年に実施することを計画していることから、香港における同様の延期は賢明であると言える。KPMGは、香港が第2の柱の実施について先陣を切る必要はないと考えている。また、この延期により、香港政府と対象となる香港の多国籍企業グループは、第2の柱の実施に伴う重大な課題に備えるための時間を確保することができる。

とはいえ、香港の多国籍企業グループは、香港が第2の柱の実施を進めることは（絶対ではないにしても）ほぼ確実であり、いつ実施されるかはタイミングの問題であることを、もう認識しているはずである。これらのグループは、過去数十年の香港の税制の中で最も重要な変更 に備えるために、残された時間を有効に活用すべきである。

なお、日本語でのお問い合わせは、下記担当者までご連絡ください。



Vivian Chen
ヴィヴィアン チェン
Head of GJP China Tax
Tel: +86 755 2547 1198
vivian.w.chen@kpmg.com



Lisa Li
リサ リ
Partner
Tel: +86 10 8508 7638
lisa.h.li@kpmg.com



Jie Xu
徐 潔
Partner
Tel: +86 21 2212 3678
jie.xu@kpmg.com



Rui Matsuo
松尾 塁
Senior Manager
Tel: +852 2978 8924
ruimatsuo@kpmg.com



Deborah Leung
デボラ リオン
Senior Manager
Tel: +852 2685 7742
deborah.leung@kpmg.com



Shintaro Ono
大野 真太郎
Associate Director
Tel: +852 2685 7358
shintaro.ono@kpmg.com



Taro Mitani
見谷 太郎
Manager
Tel: +852 3927 5780
taro.mitani@kpmg.com



Takayuki Ogawa
小河 孝之
Manager
Tel: +852 3927 5525
takayuki.ogawa@kpmg.com



Masatoshi Okumura
奥村 雅敏
Manager
Tel: +852 2685 7584
masatoshi.okumura@kpmg.com

kpmg.com/cn/socialmedia



For more KPMG Hong Kong Tax Alerts, please scan the QR code or visit our website:
<https://home.kpmg/cn/en/home/services/tax/hong-kong-tax-services/hong-kong-tax-insights.html>



For a list of KPMG China offices, please scan the QR code or visit our website:
<https://home.kpmg/cn/en/home/about/offices.html>.

The information contained herein is of a general nature and is not intended to address the circumstances of any particular individual or entity. Although we endeavour to provide accurate and timely information, there can be no guarantee that such information is accurate as of the date it is received or that it will continue to be accurate in the future. No one should act on such information without appropriate professional advice after a thorough examination of the particular situation.

© 2022 KPMG Huazhen LLP, a People's Republic of China partnership, KPMG Advisory (China) Limited, a limited liability company in Mainland China, KPMG, a Macau (SAR) partnership, and KPMG, a Hong Kong (SAR) partnership, are member firms of the KPMG global organisation of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

© 2022 KPMG Tax Services Limited, a Hong Kong (SAR) limited liability company and a member firm of the KPMG global organisation of independent member firms affiliated with KPMG International Limited, a private English company limited by guarantee. All rights reserved.

The KPMG name and logo are trademarks used under license by the independent member firms of the KPMG global organisation.